

議事要旨

会議名称	第5回 杉並区荻窪駅周辺総合交通戦略連絡協議会
日時	平成30年8月6日（月）15：00～17：00
場所	杉並区役所分庁舎 4階会議室
出席者	<p>【構成員】</p> <p>■学識経験者 大沢氏、高見澤氏、関口氏</p> <p>■交通事業者 東日本旅客鉄道株式会社、東京地下鉄株式会社、関東バス株式会社、西武バス株式会社（代理出席）、一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会、公益財団法人東京タクシーセンター</p> <p>■関係行政機関 警視庁荻窪警察署交通課長、東京都都市整備局都市基盤部交通企画課長（代理出席）、東京都第三建設事務所管理課長、東京都第三建設事務所補修課長（代理出席）</p> <p>■杉並区関係各課 区民生活部副参事（荻窪地域担当）、産業振興センター次長（代理出席）、保健福祉部管理課長、まちづくり担当部長、土木担当部長、都市整備部管理課長、都市企画担当課長（交通施策担当課長兼務）、都市整備部副参事（荻窪地区まちづくり担当）、拠点整備担当課長、土木管理課長、土木計画課長、みどり施策担当課長、杉並土木事務所長</p> <p>【事務局】 杉並区都市整備部市街地整備課拠点整備担当</p>
配布資料	<p>資料1 議事要旨（第4回 杉並区荻窪駅周辺総合交通戦略連絡協議会）</p> <p>資料2 これまでのまとめ</p> <p>資料3 全体スケジュール</p> <p>資料4 施策パッケージ（案）〈全体版〉</p> <p>資料5 実施工程表（案）</p> <p>資料6 評価指標（案）</p> <p>資料7 推進管理体制（案）</p>
会議次第	<p>1. 開会</p> <p>2. 議事</p> <p>（1）前回の振り返りと今後のスケジュールの確認</p> <p>（2）施策パッケージ（案）</p> <p>（3）実施工程表（案）</p> <p>（4）評価指標（案）及び推進管理体制（案）</p> <p>（5）情報交換・意見交換</p> <p>（6）その他</p> <p>3. 閉会</p>

<議事概要>

(1) 前回の振り返りと今後のスケジュールの確認

事務局より、前回の振り返りと今後のスケジュールについて説明後、意見交換を行った。

【構成員からの意見】

- ・今年度中に第6回の東京都市圏でのパーソントリップ調査が予定されている。現在データを使用している第5回調査（平成20年度実施）以降に、比較対象の駅周辺の様子も変化していることから、第6回調査結果が公表されたのちに、再度集計し来街者の多寡について確認すべき。

(2) 施策パッケージ（案）

事務局より、施策パッケージ（案）＜全体版＞について説明後、意見交換を行った。

【構成員からの意見】

- ・「ぐるっとおでかけまち歩きプログラム」は、主として来街者を対象としたプログラムという位置づけであるが、地域住民の歴史的・文化的資源等の回遊性向上にも資する内容であると考え。そのため、対象を来街者として示してよいか再考すべき。
- ・各細施策が対象としている場所を地図上に示すなどして、施策の内容がより分かりやすいように提示してはどうか。
- ・各細施策が対象としている場所が分かるように、「南口」、「北口」、「南口・北口共通」などの対象地を、施策パッケージの表中に記載してはどうか。
- ・実施時期が「短期～長期」になっているものについて、具体的に示すことができる場合には、短期的に実施する内容を記載してはどうか。
- ・重点施策の位置づけについて、「調査・検討・協議」を経る必要があるものと、予算化されれば整備できるものとが同じ位置づけとなっている。これらが同じく重点施策として表現すべきか再考してはどうか。
- ・交通戦略の施策が対象とする事業内容等の範囲が分かるように示してはどうか。
- ・交通戦略とはどのような計画であり、どのような特徴を持つものであるかを整理してはどうか。
- ・交通戦略の施策について、行政や交通事業者だけが取組むものでなく、商店会や地域団体等も主体の一員であることを丁寧に説明すべき。
- ・道路空間と民有地を一体的に利用することや、道路を立体的に利用することなどについても検討してはどうか。

(3) 実施工程表（案）

事務局より、実施工程表（案）について説明した。構成員からの意見は特になかった。

(4) 評価指標（案）及び推進管理体制（案）

事務局より、評価指標（案）及び推進管理体制（案）について説明後、意見交換を行った。

【構成員からの主な意見】

- ・交通戦略に関するポータルサイトの開設や、SNSの運営などにより、交通戦略に対する地域住民等の意見を随時把握できる仕組みを設けてはどうか。
- ・地元協議会に対して、どのようにフィードバックしていくかは重要である。
- ・「荻窪駅周辺地区まちづくり構想」や「荻窪周辺まちづくり方針」の検討に関わった地元協議会に対して、1年に1回程度意見を聞くような機会を設けてはどうか。
- ・駅利用者の満足度や、駅周辺施設アクセスの満足度が、現状値においても既に高い水準である。目標値を設定する場合には、現状維持という観点も含めて、過剰な目標とならないように検討すべき。

(5) 情報交換・意見交換

各構成員より、荻窪駅周辺に関する取組や交通戦略に関連する取組について、情報提供等を行った。

(6) その他

今回の会議の内容に関するご意見は、8月20日（月）までに電話・メール等にて事務局宛に連絡をいただく。

次回（第6回）は、平成30年10月30日（火）15時より開催予定である。場所は、区役所中棟5階第3・4会議室の予定である。

以上